

# Tencent (700 HK)

中国 / インターネット&ソフトウェア / 決算レポート

## 16年度第1四半期も依然として力強い伸びが続いた

2016年5月19日

- 16年度第1四半期に純利益の増加率は33%に拡大した
- ソーシャルネットワークの勢いが強まっている
- 15年度第4四半期に比べて収益性が向上した
- 広告事業について慎重な見方を示した



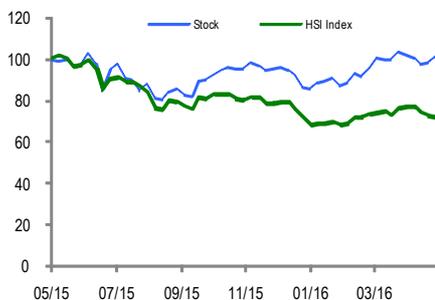
### 予想の修正 (%)

12月31日決算	16年度予想	17年度予想
売上高の変更	N.A.	N.A.
純利益の変更	N.A.	N.A.
EPSの変更	N.A.	N.A.

### 主な銘柄データ

52週間の高値/安値	167.2 / 124 香港ドル
30日間の1日平均出来高	15.22 百万
発行済み株式数	9,407.37 百万
時価総額	1,515,526 百万
主要株主	MIH (33.5%)

### 株価パフォーマンス



### 主要財務データ

12月31日決算	2014年度	2015年度	2016年度 予想	2017年度 予想
売上高(100万人民元)	78,932	102,863	141,412	181,539
伸び率 (%)	31	30	37	28
純利益(100万人民元)	23,810	28,806	40,066	52,185
伸び率 (%)	54	21	39	30
EPS (人民元)	2.579	3.097	4.253	5.534
伸び率 (%)	52	20	37	30
PER (倍)	49.6	42.6	31.9	24.5
PBR (倍)	14.8	10.2	8.0	6.2
DPS (香港ドル)	0.360	0.470	0.632	0.822
イールド (%)	0.2	0.3	0.4	0.5

出典: 京華山一 予想

### 最新情報

Tencentの16年度第1四半期の決算は、売上高が前年比43%増の319億9,500万人民元、純利益が同33%増の91億8,300万人民元になった。売却関連益を除いた16年度第1四半期のコアの純利益は34%増の86億7,700万人民元だった。

### 当社の見方

**16年度第1四半期に純利益の増加率は33%に拡大した** 16年度第1四半期の決算は満足できる結果となり、コアの純利益の増加率は15年度第4四半期/第3四半期/第2四半期の25%/23%/30%から34%に拡大した。当社の当初の年間予想に対する16年度第1四半期の売上高/コアの純利益の達成率は23%/22%だった。

**ソーシャルネットワークの勢いが強まる一方で、オンラインゲームならびにオンライン広告は高い伸びを維持した** 15年度第4四半期に前年同期比で33%増/37%増/118%増を記録したオンラインゲーム/ソーシャルネットワーク/オンライン広告の売上高は、16年度第1四半期に前年同期比で28%増/48%増/73%増となった。モバイルならびにデスクトップ向け新ゲーム、成果報酬型モバイル広告、ビデオ広告、Tencent News、デジタルコンテンツ購読ならびにバーチャルアイテム販売が成長牽引役だった。オンラインゲームならびにオンライン広告の増加ペースは高い比較ベースにより若干鈍化した。ソーシャルネットワークは増加の勢いが強まり、もう1つの重要な成長牽引役になりつつある。当社は、O2OならびにC2C取引から生じるWeChat決済の貢献が急拡大していることにも注目している。

**15年度第4四半期に比べて収益性が向上した** 売上高全体に占めるオンライン広告の比率が上昇したことが原因で、粗利益率は1.9低下した。部門別では、VAS(オンラインゲーム+ソーシャルネットワーク)ならびにオンライン広告が好調で、粗利益率は前年比でそれぞれ0.2ポイント、4.7ポイント上昇した。その一方で、運営費/売上高比率は徐々に頭打ちする傾向にある。16年度第1四半期のコアの純利益率は4.4ポイント上昇して27.1%になった。

**広告事業について慎重な見方を示した** 当社は、経済が難しい状況にあるにもかかわらず、Tencentが力強い伸びを達成したことに注目している。同社は、eSportsのユーザーアクティビティ、決済取引、ビデオシェアリングといった今後の成長に向けた取り組みを行っている。しかし、経営陣はオンライン広告の短期的な見通しについては、景気の逆風に起因する圧力を理由に珍しく慎重な見方を示した。

免責条項: 本資料は、情報の提供のみを目的としたものであり、有価証券の売買の推奨を意図したものではありません。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。本資料は、信頼に足ると考えられる情報源を基にしておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料内で示す内容は予告無く変わる場合があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。コアパシフィック山一インターナショナル(香港)またはコアパシフィックグループの企業、同グループに関係ある個人は、本資料の使用または本資料への信頼に起因するいかなる法的責任も負いません。当資料の一切の権利はコアパシフィック山一インターナショナル(香港)に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則(平14.1.25)」に基づく告知事項>  
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。